

豊明市教育委員会 会議録
「定例会 平成28年10月」

平成28年10月20日（木）午後1時15分豊明市教育委員会10月定例会は、豊明市役所東館3階教育委員会室に招集された。

1 応召委員は、次のとおりである。

教 育 長	:	伏 屋 一 幸	教育長職務代理者	:	市 野 光 信
委 員	:	青 山 佳 代	委 員	:	兼 子 幸 夫
委 員	:	久留島 夕 紀			

2 不応召委員は、次のとおりである。

な し

3 出席委員は、次のとおりである。

教 育 長	:	伏 屋 一 幸	教育長職務代理者	:	市 野 光 信
委 員	:	青 山 佳 代	委 員	:	兼 子 幸 夫
委 員	:	久留島 夕 紀			

4 欠席委員は次のとおりである

な し

5 会議事件説明のため出席を求めたものは、次のとおりである。

教 育 部 長	:	加 藤 賢 司	学 校 支 援 室 長	:	下 出 修 史
学 校 教 育 課 長	:	堀 井 浩 二	生 涯 学 習 課 長	:	高 木 安 司

6 本会の事務に従事したものは、次のとおりである。

事務局（担当係長）後 藤 明 紀

本会事件は、次のとおりである。

議案

（1）平成29年度教職員定期人事異動方針（案）について

報告

（1）平成28年度豊明市教育委員会上半期事業報告について

（2）平成27年度豊明市一般会計決算報告（教育費分）について

（3）教育委員会後援申請について

その他

（1）平成28年度豊明市教育委員会学校訪問について

（2）教育委員会新体制について

開会宣言 午後１時１５分、１０月定例教育委員会の開催を宣言。

会議録承認 ９月定例会（９月１５日分）の会議録について、承認する旨確認。

教育長 それでは私の方から、報告事項を申し上げます。まずは、教育委員の皆さんにはお忙しい中、小中学校の運動会、体育大会ならびに小学校陸上競技会に参加をいただき誠にありがとうございました。あいにく今年の秋は長雨だったため、小学校の運動会につきましては、午後から雨天となり、日程を追加して実施することになりました。また、陸上競技会も順延して実施するという結果になりました。しかしながら、いずれの大会も学校の先生方のご努力や子どもたちのがんばりによって、無事に実施することができ安心していただいております。教育長になり初めて観戦させていただき、日ごろの小中学校の子どもたちへの指導や先生方の努力・子どもたちのがんばりをあらためて体感することができ感謝している次第です。次に女性団体との意見交換会について報告したいと思います。去る９月１７日に市内女性団体の２１団体の方々約５０名と市長との意見交換会があり、同席いたしました。さまざまな意見が出された中から、教育委員会に関係する事柄を報告したいと思います。まずは、「おはなしぽん」というグループから、３点について意見が述べられました。そのうち１点が教育関係で、文化会館の行事が道路から分かりづらいので、新たに看板のようなものを設置し、市民に分かりやすくできないかというものでした。次に、「文化協会」から意見として、文化に対する予算が減少している点と、文化会館の植え込みやインターロッキングの部分の草がかなり伸びていて気になるということがありました。今年は国民文化祭が愛知県で開催され、豊明市も会場になっているので、せめて国民文化祭の前にはきれいにしてほしいとの要望がありました。これについては生涯学習課で対応し、現在シルバー人材センターに委託し、除草を実施しています。次に「沓掛家庭教育学級」の方から、家庭教育学級の参加者がジリ貧になっているので、講義や実習、見学などの事業を平日だけでなく土日で開催できないかとの提案がありました。また、沓掛小学校の通用門の水溜りを早く修理してほしいなどの要望もありましたが、これについては対応済みです。次に、「図書修理ボランティア」の方からは、月平均１００冊の本を修理しているという話があり、図書館で活躍されているのですが、図書館の本が古すぎるのではないかと指摘とともに、各小中学校の本も修理できるので是非依頼してほしいとのお話がありました。次に「市民大学ひまわり」の方から、公共施設の利用勝手が悪いということで、子ども連れでも気軽に行くことができるように、例えば食事が取れるようにするなどの工夫が必要ではないかと指摘がありました。次に、「絵本作りの会」の方からは、市の講座などの開始時間がたいがい１０時になっているが、最近の高齢化で家族をデイサービスに送ってから参加する人も増えているので、１０時半からの開催にできないかとの指摘があったほか、「本郷読書サークル」の方からは、映画「折り梅」の活用を積極的にとの指摘がありました。そのほか、教育委員会以外の指摘などについては、道路の草が伸びている話とか、信号や横断歩道の設置要望などがありましたが、自分たちでできる活動を非常に一生懸命やっただいており、女性団体の活躍が市の発展の助けになっていると思いましたが、本当に行政のことをよくご存知の方々だと感心しました。多くの人に助けられて市が成り立っているのだと改めて感じました。次に、唐竹小学校・双峰小学校の統合検討についてですが、９月２７日に唐竹小、１０月３日に双峰小の保護者に対し、意見交換会を実施しました。まず、唐竹小学校については、先回の開催がお盆中の開催で出席者が少なかったため、２回目を開催することになりましたが、結果３０名程度の出席にとどまりました。主な意見としては、「統合するメリットよりも小規模校である唐竹小学校のメリットをより生かすべき」、「市は財政面は関係ないと言っておきながら、結局は財政面を考えての統合ではないか」、「統合後の具体的なビジョンが見えない。中央小学校のような大規模校の解消が先では」、などの意見が出されました。一方、双峰小学校では、「統合のデメリットは何か」、「大規模になると本当に先生の目が届きにくくなるのか」、「統合後の指導体制、教員補助などはどうなるのか」、などの質問がありました。唐竹小学校の意見は双峰小学校に比較し感情的な部分が大きく影響している意見が多かった印象があります。今後は、統合後の新しい学校についての案を出しながら、その案と現在の学校とを比較するやり

方で、保護者の方々の意見を伺っていく中で検討を進めていく予定です。その他の報告としては、10月13日に尾張部都市教育長会に出席し、議題は、交通指導員の配置の件、学校訪問の各市の取り組み方の件、学校での情報管理の件でありました。さらに、12月3日開催の愛知駅伝の選手の選考会がありました。10月15日に星城中学校でICT教育の研究発表に参加してきたことなどであります。私からの報告は以上です。今の報告につきまして、ご意見ご質問等はありませんでしょうか。

委員 唐竹小学校と双峰小学校の意見交換会の出席者についてですが、唐竹小学校は30名程度とのことでしたが、双峰小学校はどれくらいだったのでしょうか。

教育長 双峰小学校は20名くらいでした。

委員 参加者の中に統合に絶対賛成だという意見の人はいましたか。

教育長 賛成だという人はなかなかいませんでした。双峰小学校では、デメリットは何かということを知られて、唐竹小学校で保護者から言われたデメリットとして、例えば、通学距離が遠くなるとか、唐竹小学校だと校長先生も子ども一人一人の名前を知っていて親近感を持っているが、そのようなことがなくなるということを市長が言ったところ、本当にそれがデメリットだと思っているのかということ逆を言われ、唐竹小学校の保護者の方にデメリットということ言われたので紹介したとお答えしました。双峰小学校では、いったいどのような学校になるのか、先生はどれくらい増えそうなのか、実際に正規職員の先生と市の職員の先生は、統合後は7人ほど減るのですが、そのうち4人の先生は校務主任以上で各学校一人しかいませんし、養護教諭の先生も一人ですので、実質2人です。しかし、市費の教員を全学年つけることができるということをお話していました。今後は建物の改修もするし、ソフト事業も充実させ、さらに外国籍の子どもたちが非常に多い地域ですので、そのような子どもたちへの配慮をするということを詰めて保護者の方に相談してやっていきたいと思っております。また11月に意見交換会を実施したいと思っておりますが、できなければ12月に、保護者の方の要望ですと、できるだけ学校行事と合わせたほうが来やすいということで、開催する時刻も非常に難しいですし、これからだんだん寒くなりますと体育館ではできないので、会場も日時も考慮に入れてやっていかないといけないという状況です。とにかく気持ちを前向きにしていくために、どうしたら子どもたちにとって今以上になるのかを考えて進めていきたいというところです。

委員 意見交換会の日は、2日とも平日ですが、開催時間は何時からだったのでしょうか。

教育長 19時からです。

委員 女性の保護者の方が多いのでしょうか。

教育長 女性の方が多かったです。自分も卒業生だという方だと非常に感情的になる方もあり、そのようなご意見があることも事実であり大切なのですが、これからの子どもたちや豊明市全体のことを考えて、どのようにするのかを決めていかないといけないと思っています。保護者の方からは市長や幹部の方は来なくて、事務局だけとやりたいということも意見として出ていますが、市長は責任があるのできちんと対応しますということを今のところ述べていると聞いております。他にご意見ご質問はよろしいでしょうか。(なし)

議 事 の 経 過

教育長 それでは議事に入ります。議案(1)「平成29年度教職員定期人事異動方針(案)」につい

て」ご説明をお願いいたします。

学校支援室長 （資料第１号に沿って説明を行う。）

教育長 今のご説明につきまして、ご意見ご質問はありますか。

委 員 愛知地区内での人事交流を積極的に進めるという方針が昨年に引き続きあり大変素晴らしいことだと思いますが、これが２年目になり学校支援室として来年度はどのような教員を交流させたいというようなねらいはあるのでしょうか。

学校支援室長 具体的にはまだないのですが、今日も教育委員の学校訪問で言われましたように、愛知地区として教員が交流することで、豊明市の先生が他市に行ってたくさんのことを学び、また豊明市に持ち帰っていただいたり、豊明市のいい取り組みをもっと他市に広めてお互いのいいところを生かしていきたいという思いはあります。

教育長 他にご意見ご質問はありますか。（なし）では、ただいまの議案（１）「平成２９年度教職員定期人事異動方針（案）について」承認される方は挙手をお願いします。（全員挙手）それでは、承認いたします。議案は以上となります。続きまして、報告に移ります。報告（１）「平成２８年度豊明市教育委員会上半期事業報告について」ご説明をお願いします。

学校支援室長、学校教育課長、生涯学習課長、教育部長 （資料第２号に沿って説明を行う。）

教育長 今のご説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委 員 生涯学習課の放課後子ども教室について、現在実施しているところ以外の学校での開催予定を、分かる範囲で教えてください。

生涯学習課長 今中央小学校で計画ですが、学校内に余裕教室がありませんので、集会所などで考えております。また、少し先になりますが、三崎小学校に余裕教室がありますので、そちらも検討しております。他の２校は今の段階では予定に入っておりません。

教育部長 あと２校は大宮小学校と館小学校ですが、余裕教室がほとんどない状態です。大宮小学校については来年４月に１クラス増え、これから毎年１クラスずつ増えていきます。学校の施設を使った放課後子ども教室は、大宮小学校についてはできないので、実施するとしたら敷地内にプレハブを作るとことは考えております。同じく、館小学校も現在余裕教室が２クラスしかありません。今後子どもが増えてクラスが増えたと、放課後子ども教室を実施することは難しいので、館小学校も大宮小学校と同じく、プレハブを校内に作る必要があるだろうと認識しております。そうすると予算的にも厳しいため、この２校については具体的な時期を申し上げるのは難しいです。

委 員 市内の該当する小学生の教育を受ける機会の平等性を考えると、一部の地域は見通しが立たない状態になっているのは好ましくないので、具体的な計画は難しいとしても、方向性はなるべくその地域の住民の方に説明ができるようにしておく必要があると思いますので、そのあたりの検討をお願いしたいと思います。

教育長 先ほど教育部長から申し上げたように、大宮小学校と館小学校については、ほとんど空き教室がないということで、実施するとしたらできるだけ校舎に近い場所で、学校の中庭やグラウンドなどに新たなものを建てなければなりません。その場合に、放課後子ども教室だけでなく、

児童クラブとの一体化ということもありまして、そうなるに相当な面積確保が必要となり、なかなか良い結論が出ないというのが現状です。ただ、委員がおっしゃるように教育の機会の平等ということを考えますと、できるだけ早急に方針だけでも立てる必要があると認識しております。他にご意見ご質問等よろしいでしょうか。

委員 文化会館についてですが、「ホワイエ」というのはどのような意味合いの名称でしょうか。

教育部長 「ホワイエ」とは、フランス語でロビーのことを意味します。豊明市の文化会館の設計者がホワイエと付けました。

教育長 その他にご意見ご質問はありますでしょうか。（なし）では、続きまして、報告（３）「平成２７年度豊明市一般会計決算報告（教育費分）について」ご説明をお願いいたします。

教育部長 （資料第３号に沿って説明を行う。）

教育長 今のご説明につきまして、ご意見ご質問はありますか。私から質問ですが、決算額について、平成２６年度が２３億４,４１３万円で、平成２７年度が２２億７,４４３万円というのは、教育委員会全体についてですが、配分が関係しているのでしょうか。

教育部長 内訳としては金額の大きなものは実施計画ということで、市で３か年の事業を認めていただいている部分と、実際に経常的な費用として、学校で積み上げてきた数字があるのですが、教育委員会としてやりたいものと市全体の財政力を考えると、なかなかすべてはできないということで、財政課や企画政策課と市全体の予算の枠の中で調整をしながら予算をいただきました。その枠の中で収めなければならないということではありません。

教育長 市で２００億の予算を配分している中で、教育費が７,０００万円近く減ってしまっていますが、前年と同様の金額を要求できなかったのでしょうか。

教育部長 平成２６年度にあった中央小学校増築の２億円は、平成２７年度に削られてしまいますが、他にもたくさん事業をやらせてもらっています。吊り天井の改修も何校か一度にやっております。来年度に終わることになっていますので、計画的に実施していきたいということでご理解いただけたらと思います。

教育長 教育施設でまだまだやらなければならないことがたくさんありますので、今言われたように全部一度に行うことは難しいと思います。２２～２３億というのは、全体的な水準は平成元年と同じくらいです。そのときの豊明市の予算の総額は１２０億くらいでしたので、率としては下がっております。その分増えているのが民生費で、当時２０億円だったのが、今７０億円くらいになっております。高齢化に伴い今後もこれが増えていきますので、他の費用にそのしわ寄せがくるというのが実情です。絶対的な数値は変わっていませんが、比率だと半分くらいになってしまっています。

委員 中央小学校の増築分が減り、今吊り天井工事がありますが、それが終わるとその分がまた翌年度に絞られるということでしょうか。

教育部長 市全体としての枠は決まっていますので、その中で教育費にどれだけ取ってもらえるかということになります。実施計画の中で、長期的な視野で割り振られていきますので、年度間の予算額を均等にしないと、市の財源も限られておりますので、その調整をすることになります。

教育長 その他にご意見ご質問はありますでしょうか。（なし）では、続きまして、報告（３）「教

育委員会後援申請について」ご説明をお願いいたします。

学校教育課長 （資料第４号に沿って説明を行う。）

教育長 今のご説明につきまして、ご意見ご質問はありますか。（なし）では、その他に移ります。
その他（１）「平成２８年度豊明市教育委員会学校訪問について」ご説明をお願いいたします。

学校教育課長 （その他資料①に沿って説明を行う。）

教育長 ただいま学校教育課長より、来年度以降の学校訪問の日程について、１日２校ずつ訪問するという提案がありましたが、ご意見等ありますでしょうか。

委員 私も賛成です。学校訪問で子どもたちの姿を見られるせっかくのチャンスでもあるのですが、１日に４校訪問すると、午後の時間帯では子どもたちが下校してしまっているの、２校が適当だと思います。

教育長 では、来年度は２校ずつ訪問するという事にいたします。他にご意見ご質問はありますか。（なし）では、続きまして、その他（２）「教育委員会新体制について」ご説明をお願いいたします。

学校教育課長 （その他資料②に沿って説明を行う。）

教育長 今のご説明につきまして、ご意見ご質問はありますか。（なし）では、次回の教育委員会の日程についてお願いします。

学校教育課長 （１１月２４日（木）午後１時１５分から１１月定例教育委員会を開催後、午後３時３０分からフレンドひまわりに訪問、１２月２２日（木）午後２時３０分から１２月定例教育委員会を開催する旨提出。）

教育長 他にございますか。（なし）

教育長 閉会宣言 午後３時４５分、１０月定例教育委員会の閉会を宣言。